PRESS RELEASE

30 years of collaboration

ギャラリー小柳　展覧会のご案内

須田悦弘

2026.11.4 (Wed) – 2027.1.16 (Sat)

Suda Yoshihiro, *Sasanqua*, 2024

KOYANAGI BUILDING 9TH FLOOR, 1-7-5 GINZA CHUO-KU TOKYO JAPAN 104-0061
TELEPHONE 03-3561-1896 TELEFAX 03-3563-3236

報道関係者各位

平素よりお世話になっております。

ギャラリー小柳では、2026 年 11 月 4 日（水）から 2027 年 1 月 16 日（土）の会期で、須田悦弘による個展を開催いたします。ギャラリー小柳での個展は 3 年ぶり、6 回目の個展となる本展では、新作を中心とした作品群で展示を構成します。

須田悦弘は 1969 年、山梨県生まれ。現在は東京に拠点をおいています。本物と見紛うほど精緻な草や花の木彫をつくり、それを思いがけない場所に設置して空間全体をインスタレーションとする作品を制作しています。部屋の片隅や、壁や床のわずかな隙間に配された須田作品は、見る者の視点を大きく転換し、空間に対する眼差しを研ぎ澄まさせるのです。

空間に配された須田作品により、建築を新たな視点で知覚するという働きの好例は、東京都庭園美術館「旧朝香宮邸を読み解く A to Z」展（2024）や渋谷区立松濤美術館「須田悦弘」展（2024）に見ることができるでしょう。旧朝香宮邸に添えられた須田の草や花は、鑑賞者の視点を往時のアールデコの意匠のディテールへと誘い、松濤美術館に散りばめられた須田のインスタレーションは白井晟一の美術館建築と共鳴しました。

杉本博司のディレクションが記憶に新しいギャラリー小柳での前回の個展「補作と模作の模索」（2023）では、杉本が選んだ骨董の器を「場」として須田が作品を制作しましたが、今回の個展では須田が 2016 年に改装されたギャラリー小柳の空間を改めて見つめ直し、自身のインスタレーションを展開します。須田の創作の真骨頂とも言える、作品と空間との対話をお楽しみいただければ幸いです。

また、展覧会の会期中には待望の作品集『須田悦弘』が刊行されます。2010 年に出版された作品集以来の包括的なモノグラフとなる本書は、須田の最初期から最新のプロジェクトまでを網羅する大冊となります。11 月 28 日（土）午後 5 時から 7 時まで、ギャラリー小柳にて本作品集の出版記念レセプションを開催、須田悦弘が在廊してブックサイニングを行います。ぜひ展覧会とあわせて作品集もご紹介いただけますよう、ご案内申し上げます。

須田は国内外の主要な美術館で展覧会を開催してきました。主な個展に、ミュンヘン州立版画素描館（2025）、渋谷区立松濤美術館（2024）、千葉市美術館（2012）、ホノルル現代美術館（2009）、丸亀市猪熊弦一郎現代美術館（2006）、国立国際美術館（2006）、パレ・ド・トーキョー（パリ、2004）、アート・インスティテュート・オブ・シカゴ（2003）、原美術館（1999）などがあります。

2027 年には神奈川県立近代美術館 葉山で須田悦弘の個展が開催されます（会期：2027 年 3 月 13 日－6 月 13 日）。同館が所蔵する近代美術コレクションから須田が作品を選び、それに呼応するインスタレーションをつくり出します。海と山に囲まれた葉山にある大空間での須田の展示にご期待ください。

資料および図版のご依頼は担当者までご連絡ください。
ご掲載の際にはご一報いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

ギャラリー小柳

KOYANAGI BUILDING 9TH FLOOR, 1-7-5 GINZA CHUO-KU TOKYO JAPAN 104-0061
TELEPHONE 03-3561-1896 TELEFAX 03-3563-3236

【広報用図版】

ご使用の際は、次ページにあるキャプションとクレジットラインを表記いただくようお願いいたします。
下記の注意事項を遵守いただけますよう、お願い申し上げます。

・図版のトリミング不可
・図版への文字載せ不可
・図版の二次使用禁止、ご使用後は速やかにデータを破棄してください。

［図版 1 ］

［図版 2 ］

［図版 1 キャプション］

須田悦弘	Suda Yoshihiro
サザンカ	*Sasanqua*
2024 年	2024
木に彩色	painted on wood

［図版 2 キャプション］

須田悦弘	Suda Yoshihiro
朝顔	*Morning Glory*
2024 年	2024
木に彩色	painted on wood

［クレジットライン共通］
© Suda Yoshihiro / Courtesy of Gallery Koyanagi

KOYANAGI BUILDING 9TH FLOOR, 1-7-5 GINZA CHUO-KU TOKYO JAPAN 104-0061
TELEPHONE 03-3561-1896 TELEFAX 03-3563-3236

【作品集 書籍情報】

書名：須田悦弘
頁数：288 ページ
体裁：A4 変形（295×225 mm）・ハードカバー
ブックデザイン：下田理恵
言語：日本語・英語
寄稿：杉本博司
発行：くま書店｜Kuma Publishing
発行・発売：2026 年 11 月 28 日（土）

【展覧会概要】

展覧会名：須田悦弘
会期：2026 年 11 月 4 日（水）－2027 年 1 月 16 日（土）

作品集『須田悦弘』出版記念レセプション＆ブックサイニング
11 月 28 日（土）17:00–19:00

＊展覧会初日 11 月 4 日（水）にはオープニング／レセプションの開催はありません。

開廊時間：12:00－19:00　＊11/6（金）－8（日）アートウィーク東京期間中は 10:00–18:00
休廊日：日／月／祝日　＊ ただし、11/8（日）は開廊
冬季休廊：12 月 27 日－1 月 7 日

会場：ギャラリー小柳
東京都中央区銀座 1-7-5 小柳ビル 9F
Tel: 03-3561-1896　Fax: 03-3563-3236

アクセス：
東京メトロ有楽町線 銀座一丁目駅 7 番出口より徒歩 1 分
丸ノ内線・銀座線・日比谷線 銀座駅 A-9 出口より徒歩 5 分

お問い合わせ：ギャラリー小柳
Tel: 03-3561-1896
Mail: mail@gallerykoyanagi.com
URL: http://www.gallerykoyanagi.com
Instagram: @gallerykoyanagi

須田悦弘

1969　山梨県生まれ
1992　多摩美術大学　美術学部　グラフィックデザイン学科卒業
1994–2000　スタジオ食堂
現在　東京都在住

個展

1993　「銀座雑草論」銀座 1-4 丁目パーキングメーター（東京）
1994　「東京インスタレイシヨン」大和パーキングエリア（東京）
1995　「東京インスタレイシヨン 2」ギャラリイ K（東京）
1996　「東京インスタレイシヨン 2　2/3」ギャラリー360°（東京）
「東京インスタレイシヨン 3」ギャラリイ K（東京）
1997　「Ma and Rose」Galerie Wohnmaschine、ベルリン（ドイツ）
「間」ギャラリー小柳（東京）
1998　「Tulip」フランス預金供託公庫、パリ
1999　「間」ギャラリー小柳（東京）
「One Hundred Encounters」Galerie Wohnmaschine、ベルリン（ドイツ）
「ハラドキュメンツ 6：須田悦弘　泰山木」原美術館（東京）
2000　Galerie René Blouin、モントリオール（カナダ）
D'Amelio Terras、ニューヨーク
ON Gallery（大阪）
2001　Entwistle Gallery、ロンドン
2002　Studio Guenzani、ミラノ（イタリア）
群馬県立近代美術館
「水の流れ、水の重なり」アサヒビール大山崎山荘美術館（京都）
2003　アート・インスティテュート・オブ・シカゴ
Galerie Wohnmaschine、ベルリン（ドイツ）
2004　D'Amelio Terras、ニューヨーク
Palais de Tokyo、パリ
2006　「Lotus of Wood」Chung King Project、ロサンゼルス
「三つの個展」国立国際美術館（大阪）
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館（香川）
2007　ギャラリー小柳（東京）
2008　PKM Gallery、ソウル
Galeria Fortes Vilaça／Galeria Leme、サンパウロ（ブラジル）
2009　「Camelia」Loock Galerie、ベルリン（ドイツ）
ホノルル現代美術館、ハワイ
Galerie René Blouin、モントリオール（カナダ）
アジア・ソサエティ美術館、ニューヨーク
D'Amelio Terras、ニューヨーク
2010　ギャラリー小柳（東京）
2011　日本美術技術博物館、クラクフ（ポーランド）
2012　千葉市美術館
2013　Faggionato Fine Arts、ロンドン
2014　Galería Elvira González、マドリード（スペイン）
2015　Loock Galerie、ベルリン（ドイツ）
2016　Galerie René Blouin、モントリオール（カナダ）
107 S-chanf、エスシャンフ（スイス）
2017　「花｜非花」毓繡美術館、南投（台湾）
Galería Elvira González、マドリード（スペイン）

2018 「ミテクレマチス」ヴァンジ彫刻庭園美術館（静岡）
2023 「補作と模作の模索」ギャラリー小柳、ロンドンギャラリー白金（東京）
Galería Elvira González、マドリード（スペイン）
也趣藝廊、台北（台湾）
2024 渋谷区立松濤美術館（東京）
2025 Sadie Coles HQ、ロンドン
「Garten Eden」ミュンヘン州立版画素描館（ドイツ）
Loock Galerie、ベルリン（ドイツ）
Mignoni、ニューヨーク
2026 ギャラリー小柳（東京）
2027 神奈川県立近代美術館 葉山館

パブリックコレクション
アサヒグループ大山崎山荘美術館（京都）
石巻市博物館（宮城）
イスラエル美術館、エルサレム（イスラエル）
株式会社大林組（東京）
金沢 21 世紀美術館（石川）
カナダ国立美術館、オタワ（カナダ）
クラクフ現代美術館（ポーランド）
国際交流基金（東京）
国立工芸館（石川）
国立国際美術館（大阪）
資生堂アートハウス（静岡）
資生堂ギャラリー（東京）
台北市立美術館（台湾）
高雄市立美術館（台湾）
高松市美術館（香川）
千葉市美術館（千葉）
東京国立近代美術館
東京都現代美術館
豊田市美術館（愛知）
ニュー・アート・ギャラリー、ウォルソール（イギリス）
ニュー・サウス・ウェールズ州立美術館、シドニー（オーストラリア）
ニューミュージアム、ニュルンベルク（ドイツ）
練馬区立美術館（東京）
原美術館 ARC（群馬）
広島市現代美術館（広島）
福岡アジア美術館（福岡）
ベネッセアートサイト直島（香川）
ベルナール・ビュフェ美術館（静岡）
ポンピドゥー・センター、パリ
正木美術館（大阪）
三菱信託銀行「ゆめおおおかアートプロジェクト」上大岡（神奈川）
山梨県立美術館
横浜美術館（神奈川）
リウム サムスン美術館、ソウル
レンバッハハウス、ミュンヘン（ドイツ）
毓繡美術館、南投（台湾）